

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	平成27年8月26日（14：00～15：15）
------------------	--	-----	-------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）		メンバー	6人
-------------------	--	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	9	2	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	11	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	5	5	2	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	8	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の状態や家族が必要にしている支援、住環境についてなどの情報の共有はしっかりと出来ている。また、ケースの確認や他職員に聞くなど、情報収集する努力をしている。慣れていない時期は声掛けを行うなど、不安軽減にはスタッフが共通して行えている。ケア変更の訴えあった際にはなるべく要望に応え、支援できている。本人や家族の不安要素などは送迎時の合間や連絡帳を通じ把握し職員で話しあい、検討し不安の解消に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
緊急に利用が決まった際は情報共有などが必ずしも出来ているとはいえない。初回利用時、台帳だけでは伝わりにくい部分があり、開始前の情報と一致していないケースもあり、その都度変更はしているものの、その際にケースに記入不足な事あり、情報共有不足になってしまふ	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
初回利用時は特に、詳細に、当日いなかつた職員に分るように詳細にケースに記載（動作面や日中の様子だけでなく、嗜好品や飲み物の好み等も含め）し、情報共有を行っていく。また、午後等時間のある際は利用者ともっと関わりを持ち、利用者の思いや不安等を把握し、しっかりと関係作りを行っていく	

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	平成27年8月26日（14：00～15：15）
------------------	--	-----	-------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）		メンバー	6人
-----------------------	--	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？	0	5	5	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつっていますか？	1	8	2	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	4	6	1	12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1	9	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ケアプランや小規模プランを作成し、それに添った援助が実行できる様に努力し行っている。また定期的にモニタリングを行い、振り返っており、次に活かせるようミーティングを活用し、意見を出し合い実行している。さらに、実践状況に応じて声掛けなどで関わったり、活動を促したりし、それらを、経過紙のケアプランのチャック項目にて毎回確認出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者全員の思いや意思、「～したい」までは理解していない面もある。ケアプランも作っているだけになりがちで、評価もあまり出来ていないこともある。その為、その時に必要な援助をしているだけになりがち。目標を達成する為の関わりや、ミーティングでの発言・対応すべては活かせていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
しっかりケアプランを読み内容を把握できていない。もっと分りやすくケアプランの内容を共有できる方法を検討する必要がある（書式の変更や、一覧の作成なども含め検討する）	

3. 日常生活の支援

メンバー

6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果	
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	8	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	5	7	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか？	0	7	4	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	7	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか？	1	9	2	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人や家族の声に対し共有出きる様、連絡ノートの活用などを行い、すぐにケアに活かせるように取り組んでいる。また、体調の変化に気付いた際などにも、その都度他職員と情報を共有し、看護とも連携をとりながら、即時的な支援を行っている。さらに、訪問を通じ自宅での援助も行えており、定期以外に職員の判断で訪問を増やすなどし、本人の状態や体調に合わせた支援できている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

10個以上と数を決めて、以前の暮らし等を理解する取組みは行っていない。以前の生活を出来るだけ把握しようとするも、全員10個以上の把握となると難しく、出来ていない。また利用者の変化を共有しようとしているも大きな変化は出来ているも、小さな変化、些細な事への共有までは、しっかり行えていない。ミーティングの際にそこに出席していない職員の意見まで充分に反映しているとはいはず、共有が出来てないこともある

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ミーティング前、参加できない人の意見をあらかじめ聞いておき、意見を反映していく。またケースの書き方が統一されていない。記入例など作り、統一していく。また、ケースの特記事項にしっかりと見出しをつけ、それを活用していく。また、職員間で共有ノートなどを活用し、些細な事からでも書面に残し、朝礼などを開催し前日の様子や体調などを共有していく

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	平成27年8月27日 (14:00~15:15)
4. 地域での暮らしの支援		メンバー	6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	5	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	4	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	5	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	7	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

事前の情報を通じて把握できている点、本人や家族、地域の人からの会話、訪問時の様子などから本人の生活スタイルを知る努力はしている。またそれらの情報を職員間で共有できる様に努めている。さらに、在宅サービスを行う上で、地域との関係を重視しており、自分達のケアだけで足りない部分を補って貢っている。また地域活動に参加し、地域に開けたセンターを目指す事で、地域の方との協力できる体制が少なからず出来ている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

民生委員や地域資源等を、勉強不足の為、充分に把握できていない。また、訪問を行っている利用者だと、生活スタイルや地域との関係を把握できているが、通いのみの方だと、自宅でどのように過ごしているか等の生活スタイルをしっかりと把握はできていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

資源マップはセンターにあるも、全く活用できていない。勉強会など活用し、情報の共有や資源への理解を深めていく

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	平成27年8月27日 (14:00~15:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援		メンバー	6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	3	5	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	6	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	8	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	5	7	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
必要な時に、必要なサービスを提供できるように努めている。また、本人の状態やニーズに合わせ柔軟にサービスの変更を行えている。連絡ノートやケースを利用し、他の職員にタイムリーに変化を伝えることが出来ている。また、職員間でしっかりとコミュニケーションが取れている為、ミーティング等でもスムーズに話し合いを行い、変化を共有することが出来ている。さらに、他事業所や地域などの力を借り、支援にあたれ様、努めている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人のニーズではなく、家族希望のサービスが多くなってしまっている。また事業所内で完結していることも少なくない為、上手く地域資源を活用できていない。また、そもそもどのような地域資源があるのかきちんと把握できていない為、上手く地域資源の活用できないこともある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
資源マップがセンターにあるも、職員一人一人がしっかりと内容を把握できていないのが現実の為、勉強会などを活用し、地域資源への理解を増やし、支援の際等に活用していく	

6. 連携・協働

メンバー

6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計（総人數）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	3	5	1	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	2	6	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	8	2	2	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	6	5	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

自治体に入会している為、クリーン作戦等、町内行事には参加する機会をしっかりと作っている。行事の際などには情報を回覧するなど発信し、地域の人に来ていただけるよう努力している。また、ボランティアの方や地域の小学生や園児等から来ていただき、交流を持っている。さらに、福祉用具の事業所とはしっかりと連携や情報交換等行えている。更に、その人の状態に合ったサービスを使い、より良い生活が送れるよう、月1回会議を行い、情報交換を行っている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

以前は、近所の方の訪問や放課後など子供が遊びに来ていたが、今は来ない。地域の方や、子供が集まる場にはまだなっていない。所在地も住宅地より少し離れていることが影響し、地域への啓発は行っているも、成果は挙げられていないのが現状。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

もう少し噛み砕いた説明会などをを行い、こちらからしっかりと情報をしっかりと配信するなど啓発活動を強化していく。また、地域の人が気軽に来られるような環境作りを行っていく必要がある

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	平成27年9月3日 (14:00~15:15)
------------------	--	-----	-------------------------

7. 運営		メンバー	6人
-------	--	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	4	4	3	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8	0	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	5	2	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	7	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
聞いた相談や苦情、意見について全職員周知で話し合い、対策を検討し利用者、家族の意見を反映するようしている。毎月のミーティングでは意見を言う機会がある。また、センター小さい為、上司から末端職員までしっかり話し合いを持つことが出来ている。運営推進会議の場で、意見や助言をもらい、議題を共有、意見交換を行っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
運営推進会議で意見をもらっているも、どのような意見が出たか等、会議の内容までは職員へ周知されていない為、対策等も取れていない。また、行事の際等、回覧しても、地域の人はあまり来ず、地域の方との協働した取り組みは行われていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
センター全体の中で、事業のあり方や設立の流れ等をしっかり学び、地域にある意味等を考え、話し合う	

8. 質を向上するための取組み

メンバー

6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	9	0	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	3	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	1	5	10
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	7	2	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

職員一人一人が交代で色々な職場内研修に取り組んでいる。また、実施時にはしっかり参加しスキルアップに努めている。資格取得や外部研修の機会あれば、上司の勧めもあり、出来るだけ参加できるよう取り組んでいる。また、事故対策委員会を設置し話し合いを持ち、ヒヤリハットを活用する事で、リスクマネジメントにも取り組んでいる

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

職場内研修は計画がしっかりとあるも、予定通りには進んでいない。また、ある程度外部の研修に参加しているも消極的なところもあり、参加の機会の逃してしまっている事もある。リスクマネジメントについても、職員個々の取組みが中心になってしまっているところがある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

4月に1年分の職場内研修の予定を作っている。計画が出来た際には、ミーティング等行い、研修の内容や流れについてなどしっかりと周知、話し合いを行う(何をどう行なった良いのか、曖昧な事ある為)。また外部研修に行っても、行っていない職員には研修の内容が周知されていない。研修後は、ミーティング等の際にしっかりと内容を報告し、研修で学んだ事などを他職員に共有し、スキルアップに努める

9. 人権・プライバシー

メンバー

6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	4	3	0	12
②	虐待は行われていない	8	3	1	0	12
③	プライバシーが守られている	3	5	4	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	2	4	2	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	4	3	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

個人情報保護規約によりしっかりと管理されている。また、緊急やむを得ない身体拘束の方が1名いられるが、同意書あり、評価・見直しを行ない、解除に向けた取り組みをしている。身体拘束に当る事がないように職員一人一人がしっかりと意識を持ち、また、個々に知識を高め、業務にあたっている。また、虐待など起らないように、日々ストレスを貯めないよう心掛けている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

身体拘束の解除に向けた取り組みを行われているも、なかなか出来ない時もある。スタッフの集まるれる場所が利用者のいるフロアの為、情報伝達等が利用者に聞こえてしまったり、個人情報の入った書類をテーブルの上にそのまま置いてあったり、記録ケースが利用者に見られる状態のままになっていたりと、利用者に配慮足りず、また、個人情報管理に問題あり

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ケースをしまっている棚の扉が開いていることが多い。その都度意識を持ち閉める。また、多数のケースをテーブル上に出すのではなく、一人ずつケースを棚から出し、書いたらしまうなどの対応も必要。排泄の有無など、直接的過ぎる言葉には注意が必要。ちょっと気をつけるだけで対応できる物が多いため、職員一人一人が、しっかりと個人情報管理やプライバシー保護の意識を今以上に高く持つ